

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



子どもの遊びと

大人の「かわり」

子どもの遊びが変化したと言われ始めて久しい。約三〇年前、家庭用ゲーム機が登場し、現在は携帯型ゲーム機の時代だ。「外で遊びなさい」と言われれば、公園でもキャンプ場でも、花火大会でも皆携帯型ゲーム機を持参だ。目的があつてそこに行っているはずなのに、携帯型ゲーム機で遊ぶことが主になつてしまつている。携帯型ゲーム機には有用なソフトや使い方もあるが、過度のゲーム機依存型の遊びは本来の子どもの遊びを奪つてはいないのだろうか？

以前、「缶けり」を知らない子どもが増えていくという話を耳にした。「缶けり」を知らなくても何も困らないと言えはそうなのかもしれない。しかし子どもの減少により、異学年集団で遊ぶ機会が減ると、みんな遊ぶことで得られていたもの（大人の力を借りずに遊びの中での実体験を基に理解していた上下関係、言葉遣い、下学年への気遣い、創意工夫、向上心、協調性、安

全と危険の区別など）が得られにくくなる。この現状は子どもにとつてはマイナスである。

私の勤務校では、異学年が一緒に遊び、週に一度の縦割り班活動で様々な遊びを行い、そこで多くの事を学んでいる。そこには古き良き遊びの姿が見られる。

本来、子どもの遊びに大人が顔を出すのは好ましいこととは私は思わないが、ゲームを与えるのも、運動遊びを伝えるのも、遊びの環境を整えるのは大人ということ考へると、子どもの遊びの主導権を握っているのは大人である。

そんな遊びをめぐる状況や遊びのとらえ方が多様化する現在、大人が子どもの遊びについて考えることも大切ではないのだろうか？もちろん学ぶことも大切だが、子どもの生活にとって両輪である『遊び』と『学び』がしっかりとできる学校・地域・家庭づくりが必要になってくるものと考ええる。

最後に、子どもも大人も『よく遊び よく学ぶ』

鏡野町生徒指導推進連絡協議会
上齋原小学校 合田 尚樹

鏡野町子育て支援センター

どなたでも気軽にお越しください

消防署見学

10月8日(金) 10:00出発
(雨天中止)

支援センターから歩いていきます。
必要な方はベビーカー・帽子・お茶等、ご準備ください。



お問合せ
鏡野町子育て支援センター
苫田郡鏡野町竹田177 TEL&FAX(0868)54-4035

10月の行事予定

1日	金	★読み聞かせ 図書館	
2日	土		
3日	日		
4日	月		
5日	火		
6日	水		
7日	木	★みんなで歌おう	
8日	金	消防署見学	
9日	土		
10日	日		
11日	月		
12日	火		
13日	水		
14日	木	★リミック	
15日	金	★簡単工作 図書館	
16日	土		
17日	日		
18日	月	★身体測定 ★ポディーパーカッション	
19日	火		
20日	水		
21日	木		
22日	金		
23日	土		
24日	日		
25日	月	★英語であそぼう	
26日	火		
27日	水		
28日	木		
29日	金	★誕生会	
30日	土		
31日	日		

★印は毎月定例行事です

開所時間 10:00~15:00
利用料として 1家族1回 ¥100必要です。